

◆ 同志社女子大学 表象文化学部 日本語日本文学科 教授

吉野 政治 (よしの まさはる)

○ 略歴 :

- ・ 1975年 同志社大学大学院 文学研究科 国文学専攻 修士課程修了
- ・ 1986年 同志社女子大学短期大学部 専任講師
- ・ 1989年 同志社女子大学 助教授
- ・ 1995年 同志社女子大学 教授
- ・ 2006年4月～2009年3月 学芸学部長 兼 文学研究科長
- ・ 2009年4月～表象文化学部長 兼 文学研究科長

学位： 博士（文学）（大阪大学）

専門分野： 国語学 上代文学

○ 講演題目： 植物の名になった二人の女性

- 講演概要： 草木の命名の由来はさまざまである。あるいはその花や枝葉の形や生態から付けられ、あるいはその用途から、あるいは子どもの遊びの中からできたものもある。それぞれの名の由来を知ることによって、それらの草木がかつて人々の日常生活の中でいかに身近なものであったかを知ることができ、それまで気にも止めなかった雑草が親しく大切な存在に変わってくる。草木の名には人の名前が付けられたものもある。その人物は、広く人々に用いられている草木の名前の場合には、誰もがよく知る歴史上の人物であることが多いが、植物学の世界で用いられている名前の場合には、その命名者や命名者に関係する特定の人物であることが多い。本講座ではその中から植物学者牧野富太郎の妻寿衛子とシーボルトの愛人お瀧を取り上げる。